



2022年3月17日

各位

会社名 株式会社アピリッツ
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 和田 順児
(コード番号: 4174 東証JASDAQ)
問合せ先 取締役執行役員 CFO 永山 亨
(TEL 03-6690-9870)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年3月16日開催の取締役会において、下記のとおり2022年1月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社は、会社法第459条第1項各号に基づき、剰余金の配当を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款に定めております。

また、同取締役会において2023年1月期の配当額について1株当たり年間10円を目指すことを決議いたしましたので、下記のとおり2023年1月期の配当予想をお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年1月18日発表)	前期実績 (2021年2月期)
基準日	2022年1月31日	同左	2021年1月31日
1株当たり配当金	5円00銭	同左	0円00銭
配当金の総額	19百万円	—	—
効力発生日	2022年4月12日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置付けております。利益配分にあたっては、経営基盤の確立のための内部留保の充実に配慮し、毎期の業績を反映しつつ、株主資本と収益環境の状況を総合的に勘案して決定する方針です。配当については安定的かつ業績を反映させた増配の継続を目指すことに加え、資本収益性向上への取り組みの結果として発生した余剰資金を利用して、経営を取り巻く諸環境を踏まえ、機動的に自己株式の取得を行う事も選択肢といたします。配当および自己株式取得における総還元性向30%を目標としてまいります。

上記方針のもと、2022年1月31日を基準日とする1株当たり配当金につきましては、1株あたり普通配当5円と決定いたしました。

また、2023年1月期の配当予想は 中間配当5円、期末配当5円の合計10円とし、2022年1月期より増配を予想しております。

配当予想は次のとおりです。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想 (2023年1月期)	5円00銭	5円00銭	10円00銭
当期実績 (2022年1月期)	0円00銭	5円00銭	5円00銭
前期実績 (2021年1月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

以上